

第 34 回制御技術部会研究会
「環境問題への制御工学から
のアプローチ」

http://www.sice.or.jp/bukai_web_appli/index.html

主催：計測自動制御学会 制御部門
企画：制御技術部会

本年 2 月 1 6 日に地球温暖化を防止するための京都議定書が発効されるなど、環境問題は我々の生活や産業の根幹にかかわる重大事です。この環境問題に、どのような研究開発の方向性をもって対応していくか、そしてこのような状況で制御工学が環境問題にどのように貢献できるかを議論するための研究会を開催します。

今回、環境問題にかかわる幅広い分野（省エネルギー研究開発のコーディネートからプラント・環境装置の制御、自動車の省エネルギーシステムまで）の方々最新の事例を紹介していただきます。環境問題への制御工学からのアプローチや研究開発のトレンドに興味のある方は奮ってご参加ください。

期 日：2005 年 9 月 20 日(火)

会 場：東京工業大学（大岡山キャンパス）
百年記念館、第一会議室

東急大井町線・目黒線、大岡山駅、徒歩 1 分（正門脇）
<http://www.titech.ac.jp>

参加費：当日現地にてお支払いください。

会員	会員外	学生
3,000 円	5,000 円	1,000 円

申込方法：SICE ホームページ「SICE 部門行事申込み CGI」からオンライン申込みを行ってください。

申込み URL http://www.sice.or.jp/bukai_web_appli/index.html

申込締切：2005 年 9 月 18 日（日）

参加費支払方法：当日現地にてお支払いください。

問合せ先：川崎重工業 久保田哲也／

E-mail: kubota@tech.khi.co.jp

富士電機システムズ 黒谷憲一／

E-mail: kurotani-kenichi@fesys.co.jp

学会事務局：部門協議会担当係／電話(03)3814-4121,

E-mail: bumon@sice.or.jp

なお、スパムメール防止のため、上記アドレスでは@を[at]に置き換えています。ご注意ください。

プログラム：

13:00-13:05 開会の挨拶

13:05-13:50

NEDO 技術開発機構の環境問題への取り組み
岡田俊治（NEDO 技術開発機構）

13:50-14:35

工場ユーティリティ設備の最適運用による省エネルギー
福山良和（富士電機アドバンステクノロジー）

14:35-15:20

火力発電設備用排ガス脱硝システムへの RBF-ARX モデルベース予測制御の適用

豊田幸裕（新居浜工業高等専門学校）

中野和司（電気通信大学）

15:30-16:15

ごみ焼却プラントの自動制御高度化による環境負荷低減
高津戸康弘（三菱重工業）

16:15-17:00

アイドリングストップシステム

前田智治（トヨタ自動車）

以上